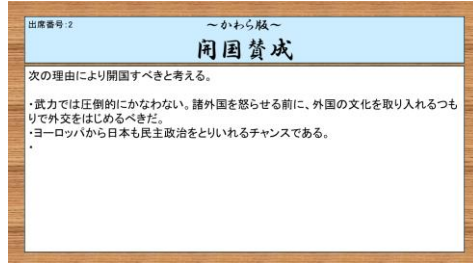
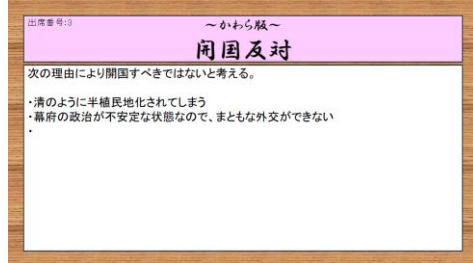
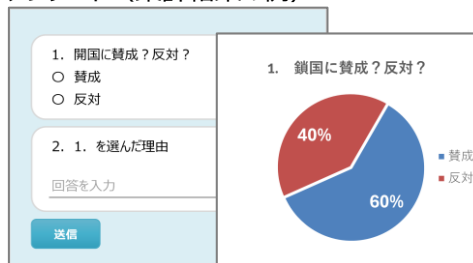


学年	教科等	単元等	活用アプリ												
中2	社会歴史	近世の日本「ペリー来航」	プレゼンテーションソフト アンケートソフト												
授業内容	開国に「賛成」か「反対」かを考え、開国した江戸幕府の葛藤を多面的・多角的に考察する		ワークシート（開国賛成） 												
準備：	・ワークシート用ファイルを準備する。 ・ワークシートのスライドを、クラスの数分コピーして、共同編集できる場所に保存する。 ・子供たちを「開国賛成」、「開国反対」のいずれか片方で、ランダムに割り当てる。 ・開国に「賛成」か「反対」かを問うアンケートを作成して、子供たちへ配信する。		ワークシート（開国反対） 												
授業の流れ：	1. 江戸時代の政治・外交・産業・文化についてや、欧米諸国の近代化についての学習を振り返る。 2. 各自でワークシート用ファイルを開き、自分の出席番号のスライドの「開国賛成」か「開国反対」の割り当てられた、いずれか片方の「かわら版」を1つ作成する。 3. 作成した「かわら版」をクラス全体で共有する。 4. 自分や他者が作成した「かわら版」の内容を踏まえて、配信されたアンケートで開国に「賛成」か「反対」かを選び、その「理由」について入力して回答を送信する。 5. アンケートの集計結果をクラス全体に共有する。 6. アンケートの結果や、「かわら版」を作成したこと、他者の意見を読んだり、聞いたりしたことで、新たに気づいたことなども踏まえて、江戸幕府が開国に際してどのような葛藤があったのかを自分なりの視点で、多面的・多角的に考察して、ノートにまとめる。		アンケート（集計結果の例）  <table><tr><th>1.開国に賛成？反対？</th><th>2.1を選んだ理由</th></tr><tr><td>賛成</td><td>日本にとってアメリカやヨーロッパの国々が次々と来航してきたら都合が悪いかもしれませんが、日本は開国を避けては、他国の技術や文化について何も知らないと思います。これを機に日本が発展していくかもしれないので開国に賛成です。</td></tr><tr><td>賛成</td><td>新しい技術や文化が入ってきて、日本の発展につながると思うため</td></tr><tr><td>賛成</td><td>今まで日本になかったものを取り入れることができるから</td></tr><tr><td>反対</td><td>清のような事柄になるかもしれないし、入ってくるかもしれないものに対してのリスクが大きすぎると思う。せめて、出島を増設するなどの対応にして、全面的に開国はしない方がいいと思う。</td></tr><tr><td>反対</td><td>日本人と外国人の間で摩擦が起きてしまい戦争が起きるかもしれないから</td></tr></table>	1.開国に賛成？反対？	2.1を選んだ理由	賛成	日本にとってアメリカやヨーロッパの国々が次々と来航してきたら都合が悪いかもしれませんが、日本は開国を避けては、他国の技術や文化について何も知らないと思います。これを機に日本が発展していくかもしれないので開国に賛成です。	賛成	新しい技術や文化が入ってきて、日本の発展につながると思うため	賛成	今まで日本になかったものを取り入れることができるから	反対	清のような事柄になるかもしれないし、入ってくるかもしれないものに対してのリスクが大きすぎると思う。せめて、出島を増設するなどの対応にして、全面的に開国はしない方がいいと思う。	反対	日本人と外国人の間で摩擦が起きてしまい戦争が起きるかもしれないから
1.開国に賛成？反対？	2.1を選んだ理由														
賛成	日本にとってアメリカやヨーロッパの国々が次々と来航してきたら都合が悪いかもしれませんが、日本は開国を避けては、他国の技術や文化について何も知らないと思います。これを機に日本が発展していくかもしれないので開国に賛成です。														
賛成	新しい技術や文化が入ってきて、日本の発展につながると思うため														
賛成	今まで日本になかったものを取り入れることができるから														
反対	清のような事柄になるかもしれないし、入ってくるかもしれないものに対してのリスクが大きすぎると思う。せめて、出島を増設するなどの対応にして、全面的に開国はしない方がいいと思う。														
反対	日本人と外国人の間で摩擦が起きてしまい戦争が起きるかもしれないから														
サポータおすすめポイント	・クラス全体の意見を共有することで、多くの考えに触れ、新たな気づきを得ることができます。 ・賛成か、反対かをランダムに割り当てることで、自分の主観にとらわれすぎずに、当時の江戸幕府の葛藤について多面的・多角的に考察することができます。														